



作品届オンライン受付システム利用規約

(本利用規約の目的等)

第1条 本利用規約(以下「本規約」という)は、一般社団法人日本音楽著作権協会(以下「当協会」という)が提供する作品届オンライン受付システム(以下「本サービス」という)の利用について基本となる事項を定めることを目的とします。

2 Web会員は、本サービスを利用するにあたり本規約を遵守するものとし、当協会は本サービスの維持、運営にあたり本規約を遵守するものとします。

3 当協会が、Web会員に対して行なう本サービスの利用に関する通知は、本規約の一部を構成するものとします。本規約の本文のほかに、本サービス内に記載された各サービスのご案内や説明文は、名目のいかんにかかわらず、本規約の一部を構成するものとします。

4 本サービスを用いて送信された情報は、管理委託契約約款に定める作品届等の著作物資料として取り扱うものとします。

5 本規約に定めのない事項については、当協会所定の管理委託契約約款によるものとします。

6 当協会は、Web会員の了解を得ることなく、本サービスの内容を変更することができるものとします。

7 当協会は、次に掲げる場合には、本規約を変更することにより、変更後の本規約について合意があったものとみなし、個別にWeb会員と合意することなく、本規約の内容を変更することができるものとします。

①本規約の変更がWeb会員の一般の利益に適合するとき。

②本規約の変更が、Web会員が本契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

8 当協会は、前項の規定により本規約を変更するときは、その効力発生日を定め、かつ、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期をインターネットの利用その他の適切な方法により、Web会員に周知するものとします。

(定義)

第2条 本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによるものとします。

①「本サービス」とは、Web会員が自己の占有・管理する端末を用いて、インターネットWebサイト上で、自己が著作権を有する音楽著作物の作品届の届出、本システムを用いて届出した作品届の内容訂正、閲覧、当協会からの受付結果の受信等を行なうことが出来るサービスをいいます。

②「本システム」とは、当協会が本サービスにおいてWeb会員の利用に供するソフトウェア及びサーバー等のハードウェアからなるコンピューターシステムをいいます。

③「Web会員」とは、当協会と著作権信託契約を締結し、かつ、当協会所定の利用申込手続を経て、本サービスの利用資格を取得した者をいいます。

④「セキュリティツール」とは、Web会員が本サービスを利用する際に必要となる固有のID(利用者識別番号)、ログイン用パスワード(Web会員が任意に設定するパスワード)及びワンタイムパスワード(Web会員が通知先として届出たメールアドレス宛に、本システムから送信される、一定の時間に限り有効なパスワード)をいい、Web会員の本人確認の認証に使用することを目的としたものです。

(Web会員資格・利用申込手続)

第3条 当協会と著作権信託契約を締結している会員・信託者のうち、本サービスの利用を希望する者は、本規約の内容を承諾したうえで、当協会が指定する所定の手続にて本サービスの利用申

込を行うものとします。なお、利用申込者がかかる手続により当協会に利用申込を行った時点で、本規約の各条項を承諾しているものとみなされます。

2 当協会は、前項の規定による利用申込者との間で本規約を内容とする契約(以下「本契約」という)を成立させるときは、利用申込者に対し、承諾の通知をするものとします。

3 利用申込者は、前項の通知を受領した時に、Web会員資格を取得するものとします。

4 当協会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、第1項の規定による利用の申込を承諾しないことができます。

①利用申込手続において虚偽の事項を記載し、又は記入漏れがあるとき。

②利用しようとする者が実在しないとき。

③過去に本規約に違反し本契約を解除され、又は本システムの利用を制限された者であるとき。

④本サービスの利用者が未成年者、成年被後见人又は被保佐人で、法定代理人、成年被後见人又は保佐人の同意を得ていないとき。

⑤本サービスの利用により、本システムに対し損害を与えた場合、又は与えるおそれがあるとき。

⑥その他当協会が不適切と判断する事由があるとき。

(Web会員資格の失効)

第4条 Web会員資格は、第10条に規定する本契約の解除又は著作権信託契約終了により失効するものとします。Web会員資格が失効した場合には、以後、本サービスを利用することはできないものとします。

(セキュリティツールの管理等)

第5条 Web会員は、本サービスを利用するにあたり当協会所定のセキュリティツールを使用するものとします。

2 Web会員は、セキュリティツールを自らの責任において厳重に管理するものとします。また、Web会員はセキュリティ確保のため、不定期的、あるいは一定期間毎にログイン用パスワードを変更するよう努めるものとします。

3 Web会員は、セキュリティツールを第三者に利用させる、あるいは譲渡、貸与、名義変更、質入等いかなる処分も行なうことはできないものとします。

4 Web会員はセキュリティツールを紛失、忘失、盗まれた場合又は第三者による使用の事実を知った場合は直ちにその旨を当協会に届出るとともに、当協会の指示に従うものとします。

(本人確認)

第6条 本サービスにおける本人確認は、送信された利用者識別番号、ログイン用パスワード及びワンタイムパスワードが、当協会が認識しているセキュリティツールと一致することの確認を当協会所定の方法で行うこととします。

2 前項により、当協会が本人確認を行ったときは、その送信された内容について、Web会員本人が送信したものと取り扱います。

(会員届出事項の変更)

第7条 Web会員は、当協会に届出た事項に変更があった場合、当協会所定の方法により直ちに届け出るものとします。

2 Web会員が前項の届出を怠り、不利益を被ったとしても、当協会は一切その責任を負わないものとします。

(Web会員機材等の設置・推奨及びその維持)

第8条 本サービスを利用するために当協会が推奨するハードウェア・ソフトウェア、及び通信回線の種類・規格等は、当協会が別途定めるとおりとし、Web会員は自己の責任、負担においてこれ



作品届オンライン受付システム利用規約

に適合する機材等を調達・設置し、またインターネットへの接続環境を整えるものとします。

- Web会員が本サービスを利用するために必要な通信回線の利用料金は、Web会員がこれを負担するものとします。
- Web会員が、本サービスの利用にあたり、自己の費用と責任において機材・環境等が正常に稼動するよう維持・管理するものとします。
- Web会員の機材・環境等に起因して本サービスが利用できない場合、当協会は何らその責任を負わないものとします。

(禁止事項)

第9条 Web会員は、本サービスの利用にあたり、次の各号に定める事項を行わないものとします。

- 自分以外の人物を名乗ったり、第三者に対して、代表権や代理権がないにも拘わらず法人・組織の代表・代理を誤認させたりするような行為、あるいは他の人物や法人・組織との提携・協力関係を誤認させるような行為を行なうこと。
- 他人の財産権、プライバシー、名誉、信用その他の権利を侵害したり、他人に迷惑、不利益等を及ぼしたりする行為を行なうこと。
- 虚偽事実の流布等の公序良俗又は法令に反する行為を行なうこと。
- 他の会員データを不正に入手すること、あるいはこれを漏洩すること。
- 本システム中のソフトウェア又はデータを改竄、破壊、抹消等すること。
- 自己のセキュリティツールを第三者に開示、譲渡若しくは使用させること、又は他の会員のセキュリティツールで本システムにアクセスすること。
- 本システム中のソフトウェアを解析すること。
- 本システム中に不正なデータ、及びコンピュータウイルス等の有害なプログラムを入力すること。
- 本システムを本サービスの利用以外の目的に利用すること、又は公序良俗に反する目的で使用すること。
- 悪意若しくは不正の目的をもって本システムにアクセスしたり、本サービスを利用したりすること、又はこれらを試みること。
- 本サービスの運営に支障をきたすおそれのある行為を行うこと。
- 当協会は、Web会員が前項各号に定める事項を行なっていることを知った場合は、当該Web会員に是正を求めるとともに、他のWeb会員に対して注意を喚起することが出来るものとします。
- 当協会は、本システムの不正なアクセス若しくは本サービスの不正な利用を監視するために、Web会員による利用履歴を管理、調査すること、又はデータを閲覧することができるものとし、Web会員は、予めこれを了承するものとします。なお、当協会は正当な理由がある場合を除き、かかる利用履歴、データを第三者に開示・漏洩しないものとします。

(解除)

第10条 利用者は、当協会に書面(当協会が定める書式によるもの)に限り、いつでも本契約を解除することができます。

- 当協会は、Web会員が、第9条に規定する禁止事項のいずれかに該当するときは、利用者に書面又は電子メールで通知することにより、いつでも本契約を解除し、又はそのWeb会員による本システムの利用を必要な範囲で制限することができます。

(本サービスの一時停止又は中止)

第11条 当協会は、以下の各号に該当する場合、事前の通知・催告なく本サービスを一時停止又は中止することがあります。

- 本サービス用設備の保守又は修理等を行なうとき。

②事故、災害その他のやむを得ない事情により本サービスの提供ができなくなったとき。

③本サービスの運用上又は技術上の理由により、本サービスの一時停止又は中止を必要と判断したとき。

(免責事項)

第12条 当協会の責によらない通信機器、回線及びコンピュータ等の障害並びに電話・インターネットの不通・インターネットによるウイルス感染等により、送信が遅滞、不能となった場合、そのために生じた損害について当協会は責任を負わないものとします。

2 当協会が、本規約に定めた本人確認方法により、本人からの届出と認めて受付けたものにより、Web会員に損害が生じた場合、当該損害が、セキュリティツールの偽造、変造、盗用その他の事故によるものであっても、当協会の故意又は重過失による場合を除き、当協会はその責を負わないものとします。

3 公衆電話回線、専用電話線回線、インターネット等の通信経路において盗聴等がなされたことによりWeb会員のパスワード、取引状況等が漏洩した場合、そのために生じた損害について当協会はその責を負わないものとします。

(譲渡禁止等)

第13条 Web会員は、本契約に基づく一切の権利義務又は契約上の地位を、当協会の事前の書面による承諾なく第三者に譲渡若しくは移転し、又は担保に供してはなりません。

(合意管轄)

第14条 本サービスの利用に関して紛争が生じたときは、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(準拠法)

第15条 本規約に関する準拠法は、日本法とします。

(適用日)

第16条 本規約は2020年2月1日から適用します。